

# 石川高等学校

校章 千963-7845 石川郡石川町字高田200-1  
0247 (26) 1656(代)



校長/津田直子  
教職員数Ⅱ四〇  
生徒数Ⅱ一五六(男子80、女子76)

普通科 一年 五一 二年 五一 三年 五四  
校章由来 昭和23年、石川のどかな里いちめに咲きほこっていた菜の花の姿を、須田中画伯がデザインしたものである。菜の花のあざやかな黄色は若さと希望を象徴し、また、人々の平和への願いもこめられている。



## 校歌

一、山河あかるく 風清き  
山ふところの 石川に  
ふくらむ夢よ 我等こそ  
自律の気風 うけつぎて  
伸びゆく若き 国の華

作詞/勝 承夫  
作曲/平井 康三郎

## 沿革

大正12年 福島県石川実科高等学校設立認可  
昭和18年 福島県石川高等女学校と改称  
昭和23年 県立石川女子高等学校となる  
昭和24年 男子入学許可、県立石川高等学校と改称  
昭和38年 弓道場落成  
新校舎落成・創立四十周年記念式典挙行  
昭和44年 プール工事完成

昭和48年 創立五十周年式典挙行

教育相談室完成

昭和61年 新校舎落成、柔剣道場完成

昭和63年 校舎落成・創立六十五周年式典挙行

校歌碑除幕式挙行

平成2年 プール補修工事完了、和室完成

平成10年 体育館大規模改造工事完了

平成15年 創立八十周年式典挙行

顕彰碑「栄光の記録」建立

平成19年 新制服採用

平成25年 創立九十周年式典挙行

平成27年 募集定員80名となる

平成30年 新制服採用

令和5年 創立百周年式典挙行

## 学校概要

石川郡内唯一の県立高校であり、全学級6クラスである。地域の発展に寄与できる人材を育てるため、地域との連携をとおして「いしかわWORK&LIFE教育」を実践している。地域ぐるみで社会に必要な能力を育成することで、調和と協働によって問題解決に挑む力と地域と人を愛せる豊かな心の育成を目指している。

## 施設

校地面積 二九、七六九・三六、m<sup>2</sup>  
建物面積 七、三七一・八七、m<sup>2</sup>

行事 4月入学式、学年セミナー、5月生徒会総会、6月就業体験(2年)、進路講演会、7月球技大会、10月修学旅行(2年)、遠足(1・3年)、上級学校・職場見学会(1年)、11月公開文化祭(3年に一度)、授業公開、2月いしかわWORK&LIFE教育成果発表会、3月卒業証書授与式

校風 校は「自律、進取、信義」

生徒は自ら「けじめを持ち、ルールを守る」「夢を持ち、学習する」「他人を思いやり、感謝する」を指針とし、豊かな人間性の育成に努める。

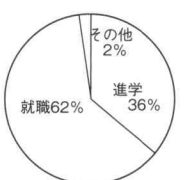
## 部活動の状況

運動部Ⅱバスケットボール、野球、卓球、テニス、弓道、陸上競技、バレーボール(女)  
文化部Ⅱ音楽、美術、茶道、華道、パソコン  
活動状況(県高校総体優勝回数)ハンドボール(女)8回、ソフトボール(女)7回、剣道(女)1回、ウエイトリフティング3回

(県大会出場) 野球部、卓球部、弓道部、陸上競技部、音楽部、美術部

進学・就職状況(令和六年三月卒業)

主な進学先(人数)



四年制大(8) 東北学院大、桜美林大、医療創生大、日本大、東日本国際大、松蔭大、東京工科大、福島学院大  
短大(2) 福島県農業総合センター農業短期大学校、郡山女子大

各種専門学校(9) 白河厚生総合病院付属高等看護学院、郡山看護専、国際医療看護福祉大学校、テクノアカデミー郡山専、パンタンデザイン研究所、東京文化美容専、アジア動物専、国際アート&デザイン専、Wiz 国際情報工科自動車大学校

## 主な就職先(県内26名、県外3名)

エースバック矢吹工場、いしかわツリトップ保育園、サカイ引越センター郡山支社、ジェーピーシー福島工場、DNP高機能マテリアル泉崎工場、和知鐵工所、石川福祉会、三進金属福島工場、レック、Keeper 技研東京営業所、ナショナルマリンプラスチック福島工場、よしだや、日創プロニティ、宇野製作所福島工場、富士工業白河事業所、東北ミドリ安全工業、下田工業福島工場、リオンドール・コーポレーション、渡辺工務店、東白河福祉会特養寿恵園、シンセイ、SMC矢祭工場、日本ビューホテル浅草事業所、東洋シャフト福島工場、昇栄、オリンパス白河事業所、海上自衛隊

## 全生徒の主な出身中学校(5年度)(内新入生数)

一、石川中学校56名(13) 二、古殿中学校28名(9)  
三、玉川中学校20名(5) 四、ひらた清風中学校18名(9)  
五、浅川中学校6名(1) 六、東中学校5名(4)  
七、中島中学校4名(0) 七、矢吹中学校4名(1)  
九、白河中央中学校3名(2) 九、守山中学校3名(3)

## 学校をとりまく環境

石川町は、県中通り南部の阿武隈山麓に位置し、美しい自然に恵まれ、水晶と和泉式部の伝説の里として知られている。

## Eポック

毎日、1校時開始前に「朝の読書の時間」(10分間)を実施して生徒の集中力や読解力を高めている。また、二年次より四つのグループに分かれた学習を行う。上級学校への進学を目指す「発展学習G」、商業系の資格取得を目指す「技能向上G」、基礎からの学力定着を目指す「学力向上G」、そして二年間に及ぶ就業体験を行う「キャリアG」がある。全校を挙げて、キャリア教育を推進していることも本校の特色である。平成31年4月には、石川町と連携協定を結び、「地域創造探究活動」をはじめ、様々な教育活動において、地域連携を進めている。

厚生労働大臣指定・宮城県知事認可

## 仙台理容美容専門学校

■昼間課程(2年制・4月入学) 理容科・美容科  
■通信課程(3年制・10月入学) 理容科・美容科  
■理容・美容修得者課程(通信1.5年制・10月入学)

お問い合わせ・資料請求(無料)

〒982-0036 仙台市太白区富沢南2丁目18-1  
022-304-2151 FAX022-304-2153  
E-mail nyugaku@senribi.com senribi 検索

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 宮城支部

## 東北職業能力開発大学校

〒987-2223 宮城県栗原市巻館字萩沢土橋26 TEL.0228-22-6614 https://www3.jeed.go.jp/miyagi/college/